

# 浅井町ふれあいたより

2月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成30年2月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会

ホームページ:138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

## 花いっぱい 笑顔いっぱい

一宮市立浅井北小学校 校長 樋野 仁

3学期に入り、子どもたちは今の学年のまとめ、そして次の学年の準備となる学習を行っています。また、3月20日(火)は、小学校の卒業式です。全校の子どもたちの笑顔で6年生を送り出せるよう準備が進められています。2学期の最後に、1～3年生の児童が、「一人一鉢運動」として、パンジーの苗を植木鉢に植えました。この鉢植えは、卒業式の会場を飾る花としても使用されます。「大きくきれいに咲いてほしいな」「6年生のお兄さんやお姉さんの卒業をお祝いしたいな」という気持ちを込めて活動していました。本校の卒業式には、4・5年生が参加し、卒業をお祝いします。1～3年生の子どもたちの思いは、パンジーの花が伝えてくれると思います。全校の子どもたちで、花いっぱいの学校になるよう大切に育てています。



ところで、今年は「戌年」です。「戌」という漢字には、「草木が枯れる」という意味と、「地面に落ちた種が春に芽を出すための新しい命を育む」という意味もあるそうです。卒業や新学期を前に、次の



学年の準備となる学習をしているこの時期は、ちょうど子どもたちの新しい命、力を育てていく時期と重なっています。この寒空のもと、じっと耐えているパンジーも子どもたちの思いをうけて、春には大きく育ち、きれいな花を咲かせ笑顔いっぱいの卒業式や新学期を祝ってくれることと思います。

最後に、今後も地域の皆様とともに、子どもたちの成長を見守っていきたく思います。ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 親子もちつき大会

12月17日(日)浅井公民館で「親子もちつき大会」が行われ子どもたちが餅つきを体験しました。杵を初めて持つ子どもも多く、慣れない中、お父さんと一緒にカー杯振り上げる姿をお母さんがスマホで撮影といういつもの風景が見られました。中学生のボランティアも朝早くから集合し、公民館執行部役員とともに餅つきのお手伝いをしていました。

餅つきという昔ながらの伝統文化を体験することは、子供たちの良き思い出として残ることでしょう。



## 新年子ども会大会



1月6日(土)一宮市民会館で新年子ども会大会に総勢1,600人が参加して開催されました。第1部の式典では中野市長はじめ、多くの来賓の方々の挨拶や子ども会代表者2名の意見発表、第2部はジュニアウインドオーケストラの素晴らしい演奏。第3部では浅井町から尾関子ども会が代表して「あそびの発表」を行いました。〇×クイズでは、正解を発表するたびに会場が大いに盛り上がりました。尾関子ども会の皆さん、ありがとうございました。  
(児童育成協議会会長 大野 史郎)

## 三世代交流グラウンドゴルフ大会・親子たこ作り教室

1月13日(土)厳しい寒さの中、「三世代交流グラウンドゴルフ大会」が大野極楽寺グラウンドゴルフ場で開催されました。前日に降った雪が残るなか、児童からお年寄りまで総勢126名の参加がありました。

16ホールを回るスコアで競い合いましたが、どの参加者も寒さと雪に悪戦苦闘の連続でした。



また同時に大野極楽寺公園管理棟で「親子たこ作り教室」に12組が参加しました。誰でも簡単に作れる凧を、スマホの画面等のイラストを参考にしてマジックで描き、世界に一つしかない自分だけの凧を親子で作りあげました。



## 消防出初め式

1月14日(日)午前10時から「一宮市消防出初め式」が九品地公園競技場で開催され、消防職員、団員ら総勢544名、消防車両33台が参加。出初め式は新しい年の始まりに市民の命と暮らしを守る活動をしている一宮消防の現状を広く市民に披露し、消防職員、団員の士気を高めています。浅井消防分団も元気に参加しました。



## サロン活動レポート(1)

今回から各町内の公民館・集会所等で活動している地域のサロン活動について広報部員が順次、訪問させて頂きご紹介します。トップバッターは河田町内です。

河田サロン「ああた こうだ」は、昨年の4月に社会福祉協議会の指導を頂き、10月から月二回第1・3水曜日10時~12時まで、会費1回200円でサロン活動をスタートさせました。

12月6日(水)は、暖かい日差しの公民館フロアーに、30名を越す町民の方々が参加されました。初めに30分の健康体操から始まり、コーヒーとお菓子での休憩後、唱歌・歌謡曲の3曲を全員で熱唱しました。参加された方からは「体操した後は体が軽くなるし、コーヒーもおいしいわ」「気分が明るくなるので、毎日でもいいわ!!」の感想を頂きました。

歌の後に、元看護師さんから風邪の季節を乗り切る「お口の健康法」として、歯磨きや口の運動の指導も受けました。いろいろな分野で活躍された方を十分に取り込んだ活動が、しっかりとなされており他の町内の参考にもなることが期待されます。

当サロンはそれぞれのサークル(畑の会、料理・お菓子、囲碁、編み物、折り紙、トランプ)に分かれて情報交換や、作品作りの時間を過ごします。自分の好きな事を一生懸命に取り組む皆さんののはつらつとした姿を見せて頂き、改めて河田町民のパワーを感じました。

事務局の尾関峯夫さんは「会の目的は、地域の縁側、昔の井戸端会議のようなおしゃべりの場をすることです。大いに宣伝して欲しい!」と話されました。(企画広報部員 堀部 美奈子)



健康体操でリフレッシュ



セルフサービスの珈琲タイム



囲碁を楽しむ